

談 呆 国 憂

season 2 VOLUME 36

田中康夫

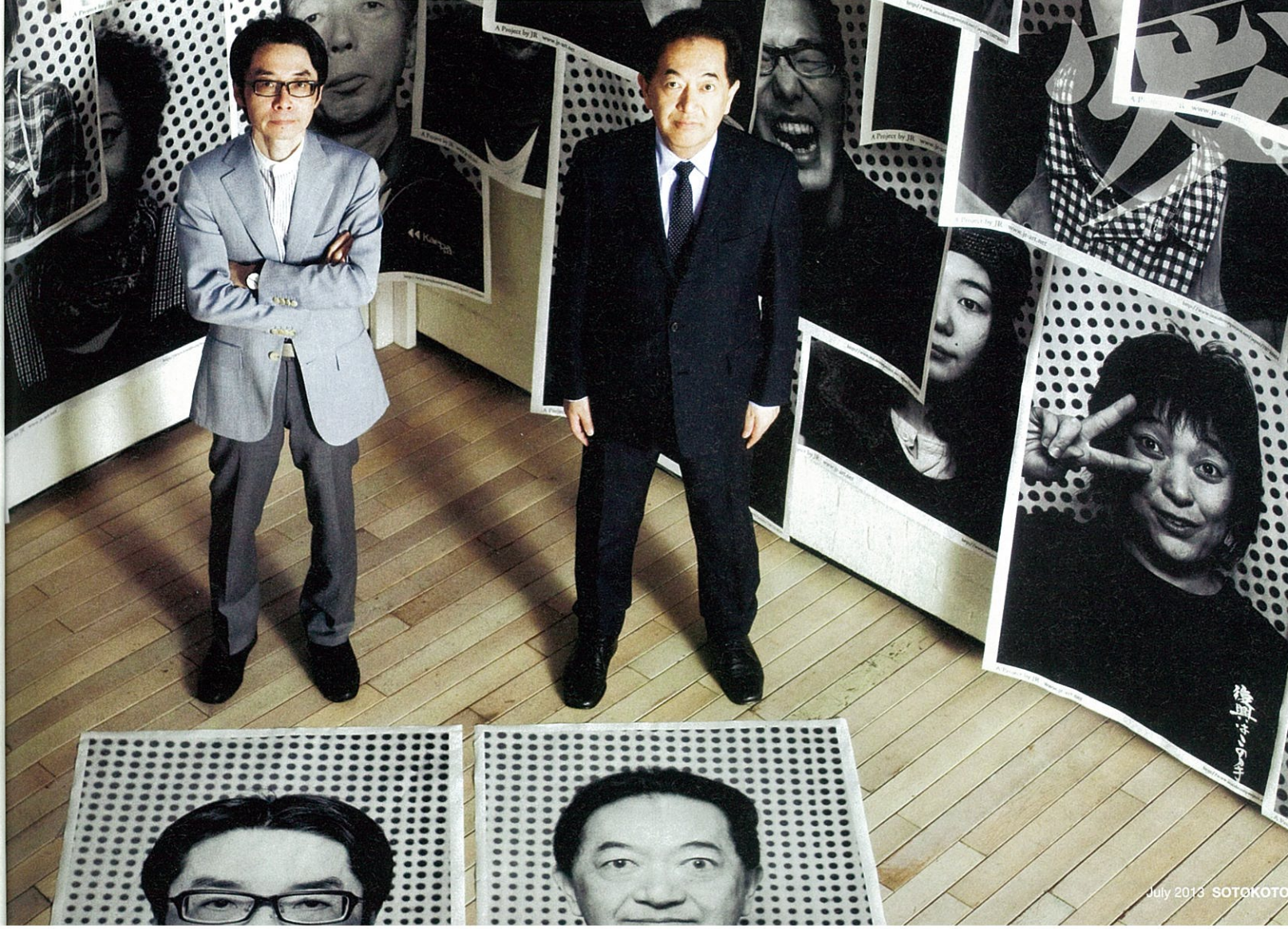
今月の憂いコト

ワタリウム美術館のJR展から、
東京都知事の五輪失言、
北朝鮮の不穏な動向、
公益資本主義という観点まで！

東京・神宮前のワタリウム美術館で、
話題を呼んでいるJR展を見学。
大きな顔写真を撮った田中・浅田両氏は、
館内のカフェで一息つきながら対談を始め、
政府の右傾化をため息まじりに憂えた。

photographs by Hiroshi Takooka text by Kentaro Matsui

浅田彰



失態続きの都知事と首相。 日本はこれで大丈夫？

浅田 ワタリウム美術館のJR展はなかなか面白かったね。JRはフランスのストリート・アーティストで、拾ったカメラで写真による表現を始めた。スラムに、そこに住む人の個人的な顔（「貧民」という抽象概念ではなく）を大きく貼り出す。イスラエルとパレスチナの町に、ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の聖職者のユーモラスな顔を大きく貼り出す。抽象的なものに具体的な顔を与えるというシンブルな手法で深刻な社会問題を扱ってみせるフットワークは、見事なものだと思う。東日本大震災後も、被災地を訪れて、被災者の顔を撮影した。ワタリウム美術館の展示室の壁にその顔がびっしり貼り出されている。気仙沼に打ち上げられた船に大きな顔を貼って、その状況を写真に撮った作品も、貴重な記録になるだろうね。美術館に来た人も、インスタント・フォトを撮ると、それがA0判の大きなポスターになって天井から降ってくる。同時に、JRのサイトにアップされて世界中からアクセス可能になる。

田中 我々の顔写真もアップされるんだね。彼は30歳のフランス人ということだけど、パリで生まれ育ったの？

浅田 ストリートで育って、グラフィティから出発したらしいけど、名前や来歴は明らかにされていない。

田中 パリのシテ島のボン・ヌフをはじめ、布で街の建造物を丸ごと包み込むことで、その存在をコンシャスさせたクリストに通じる、シンブルだけど力強いものを感じたよ。世界中の街の建物や壁や階段に大きな顔の写真を貼る彼の活動をプロデュースし

ている相棒がいるのかな。

浅田 全部、自分たちでやってるみたいだけど、とにかく優秀なスタッフが集まっているんだね。許可を取らずにゲリラ的に写真を貼り出す場合も、その状況をビデオで撮ってうまく編集してある。ワタリウム美術館では、去年から、Chim Poon、坂口恭平と、刺激的なアクティヴィズム系の展覧会が続いたけれど、彼らもJRのフットワークから刺激を受けたみたいだよ。

田中 こぶしを振り上げる硬直したイデオロギーでなく、しなやかに淡々と行っちゃうのが凄い。東京都知事の猪瀬直樹も、セルフプロデュースの方法をJRから学ぶべきかも。「言葉の力」という本を書いているのに、「今回の件で誰が敵か味方がよくわかったのは収穫でした。（中略）五輪招致、ますますいき盛ん（ママ）です」とツ

イートして、自分で火に油状態を作り出したのだから（苦笑）。

浅田 そもそも、立居振る舞いといい、めっちゃくちゃな発音の英語といい、およそ人前に出せるレヴェルじゃなくて、比較すると安倍晋三首相さえ立派な政治家に見えるほど（苦笑）。自分でイデオロコを見てぞっとしないのかな。それで何を言うかと思つたら、「イスラム教団は互いに喧嘩ばかりしてる」とか、「トルコは若者が多くても若いうちに死んだら意味がない」とか、呆れかえって物が言えない。オリンピック招致に関するニューヨーク・タイムズのインタヴュー終了後の雑談での発言だったというけど、仮にもジャーナリストだったんだから記者が雑談を狙ってるこ

とぐらいわかっているはずなのに。

田中 「真意が正しく伝わっていない」と反論コメントを出したら、記者は二人とも日本語が堪能だが、東京都側が通訳を用意して、その通訳を記事にした、録音もあるとニューヨーク・タイムズにダメ出しを喰らってしまった。「あれっというゆるる典型的な「マスコミが煽ってる」系の記事じゃないの？」と擁護した東浩紀も面目丸つぶれだよ（苦笑）。

でも驚いたのは記事が電子版で掲載されても丸1日半、日本のマスコミはほとんど報じなかった点だね。騒ぎ出すのはIOC（国際オリンピック委員会）がコメントを出してから。日本では評価されていなかった音楽家が外国の大きなコンクールで賞を取った途端に礼賛されるのと同じ。自分で考え、自分で語る「言葉の力」をマスコミ

も自ら放棄してしまっているから、情けないよね。

浅田 多くの都民や国民と同様、大半のマスメディアも実は東京オリンピックを開催する意味はないと思ってるはずだけど、国をあげて開催を目指すってタテマエになっているから、足を引っ張るようなことをすると批判される。と、まったく情けない。

そもそも、猪瀬発言は、競争相手の批判を禁ずるIOCのルールに反する以前に、政治家の発言として問題外だよ。トルコはイスラム圏の中でも早く近代化してEU加盟を目指すキー・プレーヤーだし、昔から親日的でもある。むしろ、この際、東京は

招致をやめてイスタンブールの応援にまわるくらいのことをした方がいいのに。

田中 前から提言しているけど、発祥の地アテネと、開催を契機にインフラ整備を行えるGNPが低い国と、そして先進国と呼ばれる自前で実施可能な国の都市を3交代で回っていくのが賢明でしょ。

浅田 あとは、イスタンブールのように世界平和のシンボリックな焦点になりうる場所ね。

田中 その点では、「もしイスタンブールが五つの輪を射止めたなら、誰よりも先に万歳と申し上げたい」と首都アンカラの講演で安倍が述べたのは、なかなかのダメージ・コントロールだった。

でも、「ニコニコ超会議2」で幕張メッセへ出かけた際、自衛隊ブースに展示していた戦車へ乗り込むのを勧められ、迷彩服を着込んで右手を上げてポーズを取ったのは不覚だったと思う。中国、韓国のメディアだけでなく、アベノミクスには肯定的なイギリスのフィナンシャル・タイムズも写真入りで国家主義的だと報じて、社説でも懸念を表明されてしまった。制服を着た統合幕僚長と戦車の前でスーツ姿の首相が握手している映像ならシビリアン・コントロー

ル上も問題ないけど、ワシントン・ポストの論調も含めて、この間の米英の反応は少しクリティカルだよ。

浅田 最初はあれだけ「安全運転」を心がけてるって言うたのに、高支持率に舞い上がって衣の下の鎧が丸見え。憲法改正を提起し、日本の侵略を否定するかのような歴史修正主義を打ち出し、多くの閣僚が靖国神社に参拝するとなれば、周辺国のみならず欧米も不審に思うよ。そこにあの写真が出たわけだ。前からネット右翼に支持され



てたんで、あんなイヴェントにのこのこ出て行ったんだらうけど、不用意きわまりないね。

田中 皮肉にも、サンフランシスコ講和条約が発効して国際社会に「復帰」できたのは現行憲法を受け入れたからなんだけど、憲政記念館で4月28日に開催した「主権回復・国際社会復帰を記念する式典」で、会場の出席者が「天皇陛下、万歳」と声を出したら壇上で一緒に応じてしまったのもよろしくなかったね。ただ、その件を官房長官会見で質問されて「私自身の閉式の辞で式典は終了した。政府の式典には(万歳の)予定がなく、全く予想していなかった。自然発生的に発せられたもので、政府として論評すべきでない」と答えた菅義偉には舌を巻いた。間違いなく今、底力を彼は発揮しているね。

浅田 トラブル・シューターとしては有能で、「侵略の事実を否定するわけではない、村山談話や河野談話を踏襲する」って言って火消しにかかっている。だけど、そもそも安倍晋三の言動は首相として問題外だよ。マジョリテイとして余裕を持って偉そうにしてりやいのには、エリート左翼から叩かれるマイノリティという自虐意識があるのか、ちよつと批判されるとすぐにヒステリーを起す。

田中 官房長官の菅の巧みに学ぶべきだね。しかし、橋下徹の一連の慰安婦発言には呆れたね。というか地雷を踏んじやった。しかも、謝罪・撤回しないと言いがら、発言というか詭弁が七変化(笑)。猪瀬よりも往生際が悪い。

浅田 あえて言うと、橋下がマスメディアの「誤報」を批判するのは、まったくの間違いではない。軍隊が駐留するところで

民間人への性暴力を減らすためには「慰安所」の類が必要とされた、日本の「従軍慰安婦」も必要悪だったって趣旨の発言だから。それは必ずしも間違いじゃなくて(ただし橋下の言う戦闘のストレスは無関係)、確かにそういうおぞましい歴史があった。実際、1995年に沖縄で米兵が婦女暴行事件を起こしたとき、米太平洋軍司令官も「そのバカどもは(犯行に使ったレンタカーを借りる)カネがあつたら売春婦を買えたのにな」って言った。ただ、それは公人が言っちゃいけないことなんで、現にその司令官は辞任したわけだ。橋下はそれを偽善って言うけど、偽善を否定して露悪に走つたら政治はとめどなく劣化しちゃう。

田中 擁護してくれたのはテリイ伊藤、それにまたしても東浩紀だけで、デーブ・スペクターにも「本性が口に出た」と突き放されてしまった。だけど、福島瑞穂、蓮舫、辻元清美と女性議員が口人も並んで抗議会

橋下徹の一連の慰安婦発言には呆れたね。謝罪・撤回しないと言いがら、発言というか詭弁が七変化(笑)。猪瀬よりも往生際が悪い。



田中康夫

たなか・やすお ●1956年東京都生まれ。
一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。
長野県知事、参議院議員、衆議院議員を経て、現在、新党日本代表。

見た映像にもめげなかった(苦笑)。彼は無視されるのが一番怖いんだから、放置プレイが一番だよ。分かっているいなあ。

憲法改正や教科書改訂。するべき? しないべき?

浅田 いままで言ってきたように、アベノミクスってのがそもそも危険きわまりないギャンブルなんだけど、それがうまくいくように見える今のうちに、参議院選挙に勝つて両院のねじれを解消し、憲法改正をはじめ、いわゆる「戦後レジームからの脱却」を強引に進めようってのが、安倍政権の狙いだね。でも、国際的には「戦後レジーム」ってのは第二次世界大戦の戦勝国である米英仏中が国連の安全保障理事会の常任理事国を構成する体制なんで、それを否定することになると、中国はむろん、アメリカその他だって黙っちゃいない。本来、北朝鮮に圧力をかけるため米

中その他の諸国と協力すべき時だし、中国の覇権主義に対して日米同盟で対抗するってのが安倍政権の外交の基軸なんだから、他方でそれを揺るがし、アメリカにさえ警戒感をもたせるような言動をとるってのは、愚かとしか言いようがない。

田中 憲法96条の改正要件を2分の1に引き下げるのは断固反対だと、筋金入りの改憲論者で知られる憲法学者の小林節が、なんと「赤旗」に登場して論陣を張っているよ。「改憲のハードルを低くして、憲法を憲法でなくして、一般法律と同じようにしよう」というのは、憲法改正のルール以前の「憲法破壊」です。人類の歴史に対する冒瀆です」とまで言い切っている。

浅田 たしかにその点では小林の言うとおり。だいたい、維新の会もみんなの党も改憲派なんだから、安倍は正攻法で両院の3分の2をもって憲法九条の改正を目指して堂々と言えばいいんだ。まず改正のハードルを下げるなんていう姑息な手を使うべきじゃない。その上で繰り返せば、偽善を否定して現実主義という名の露悪に走る憲法改正にはもちろん反対だけだね。

ともかく、憲法改正を党是に掲げる自民党の長期政権下でも、社会党が国会で3分の1を占めたことがいいブレーキとして働いたって宮沢喜一元首相が言ってた、そのブレーキがなくなっちゃったわけで、かなり危険な状況だね。

田中 閣僚の靖国参拝に関しても安倍は参院予算委員会で、「どんな脅かしにも屈しない自由を確保していくのは当然のこと」と述べたけど、韓国や中国の反発だけでなく、アメリカサイドからも忠告を受けたみたいで、その後は微妙に軌道修正している。以前から不思議に感じていたんだけど「みんな



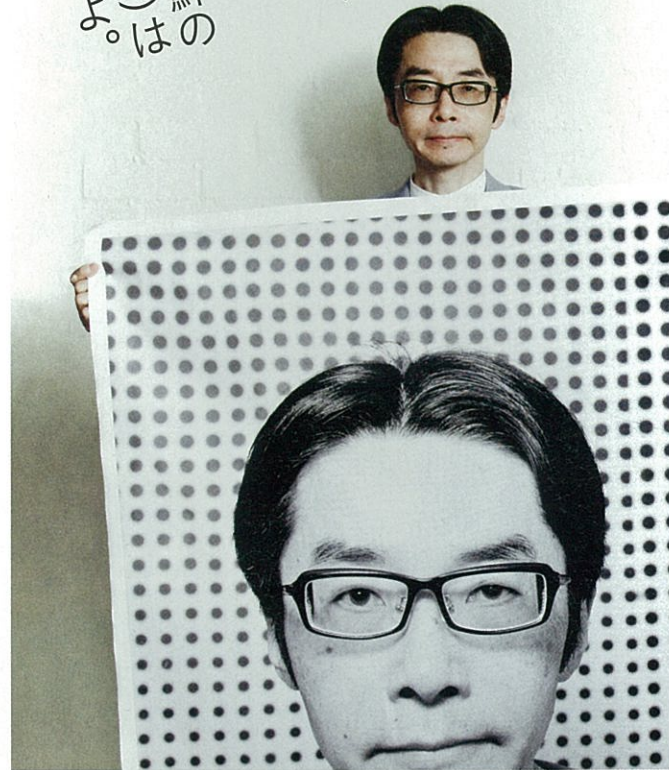
なで靖国神社に参拝する国会議員の会」という名称って、何だか市民運動的な匂いがしない？ みんな一緒にという発想こそ、自分たちが否定しようとしている戦後民主主義教育に洗脳されちゃってるんじゃないの？ 本場に「覚悟」を持った政治家だったら、個々の判断で1人で行くべきだと思うよ。

浅田 憲法改正だけじゃなく、教育基本法改正や教科書改訂も進めようとしているけど、あれも危ないね。拉致問題の解決が最重要課題だって言うのなら、自分の主張を封印してでも米中韓口と共闘していく必要がある。よりによってこんなときに、なんで下らないイデオロギー対立を煽りたてるのか、まったく理解できないね。

田中 やるやる詐欺の北朝鮮は最近になって短距離ミサイルを発射してるけど、長距離ミサイルポドンはわずか3分で上空1200キロに到達し、水平飛行に移るのだから、それまでに打ち落とさなければ迎撃不可能。しかも発射時刻が事前通告される訳もないから、PAC3（地对空誘導弾）を沖縄や市谷に配備しても、実はあまり意味がないんだな。ところで、ヒゲの隊長で知られる参議院議員の佐藤正久が、朝鮮戦争は実は今でも休戦状態なんだと誰も認識していないと言った。だから韓国にある米軍基地には国連旗が掲げられている、と。中国と北朝鮮とロシアとアメリカによって休戦になっているわけだから韓国も日本も関係なくて、6か国協議も韓国と日本はもとも入れてないんだと。

浅田 ともかく、休戦の破棄を一方的に宣言するとか、ホットラインを切断するとか、今回の北朝鮮のブラフ（威嚇）はやり過ぎだよ。お祖父さんとお父さんはもうちょっと

休戦の破棄を一方的に宣言するとか、ホットラインを切断するとか、今回の北朝鮮のブラフ（威嚇）はやり過ぎだよ。



と上手だったんで（苦笑）、キム・ジョンウンは長くは持たないんじゃないかな。中国でも最近「北朝鮮の面倒は見きれない」という論調が政府寄りの新聞にさえ出てるし、銀行が次々に北朝鮮との取引を停止してるのは北朝鮮にとってかなり厳しい制裁だと思う。

田中 確かにね。その一方で中国にとっては、朝鮮半島の北半分が韓国同様に自由主義圏の国になってしまったら、北京まで700キロ、東京から岡山ほどの距離のところにアメリカの国旗が立つ国が来るのは大変な脅威で、それは実はアメリカにとって好ましくないでしょ。

浅田 北朝鮮が内部崩壊すると脱北者が韓国へも中国へも押し寄せてくる。ソウルに駐留している米軍は動かなくていいの、中国軍はどうするという話になるからね。その意味でも、アメリカは中国とますます連携していかざるを得ない。そうした中、内閣

浅田 彰

あさだ・あきら ●1957年兵庫県生まれ。
京大大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。
83年に出版されたデビュー作『構造と力—記号論を超えて』はベストセラーに。



官房参与の飯島勲が隠密で平壤へ降り立った映像を北朝鮮側が大々的に報じる展開となった。拉致問題という固有の問題を抱える日本が、この件では当事者でないアメリカや中国と協調しながらどう動いていくか、難しい局面だね。

**公益資本主義という観点から
原発の国有化を。**

浅田 安倍首相はロシアを訪問してウラジミール・プーチン大統領と首脳会談を行ったけど、北方領土問題に関してプーチンが交渉の余地を見せてきたね。

田中 プーチンは中国やノルウェーとの国境の係争地を2等分して境界を決めた交渉例を挙げて、日本とも同じような交渉を誘ってるんだから、それは乗るべき。あるいは、樺太に関しては、以前に橋下が口走って失笑を買った尖閣や竹島の共同管理とはまったく違う文脈における共同管理の場

所として提案すべき。

浅田 漁業資源の共同管理も含めてね。

田中 エネルギーに関して、ロシアからLNGを買う前に、負の遺産として福島第一原発の30キロ圏内を放射能廃棄物の最終処分場にして世界中の廃棄物を受け入れるということも明確に宣言するべきだよ。煮ても焼いても流しても半永久的に消え去らない放射能の除去に10兆円も投じて内部被曝者をさらに増やす愚行を断ち切ってこそ政治主導だと2年前から申し上げているんだけどね。

浅田 国会事故調査委員会委員長を務めた黒川清が言ってるように、日本は世界中からベストな人材を集めて、ベストな廃炉技術や放射性廃棄物処理技術を開発すればいい。そのためには、電力会社の原発部門は最初から国有化すべきだったんだよ。シートから放射性物質を含んだ汚染水を漏らしているような企業では原発の処理は無理（苦笑）。

田中 公益資本主義の観点からも、原発は国有化するべきだね。デフター・パートナーズの原丈人が、短期の投機のための米国型株主資本主義でも中国型国家資本主義でもない公益資本主義を日本は目指すべきと説いている。それは宇沢弘文が唱える社会的共通資本とは何かという視点にも繋がっていて、数値至上主義の多国籍企業が世界中で暴走する私益資本主義を正すことでもある。経済財政諮問会議で原に意見陳述させた安倍も彼の発言を受けて、日本型資本主義のあり方を追求すると評価したのだから、この点を決断してこそ、父方の祖父で金権腐敗打破を掲げて大政翼賛会に抵抗した政治家だった安倍寛のDNAの本領発揮なんだけどもね。